

ワーク1

私たちの生活にとって、当たり前存在となってきた「ケータイ」「スマホ」。
ケータイ・スマホの良いところや便利なところはどんなことがあるでしょうか？

Blank area for writing answers to the question.



【エピソード】

よいお天気の昼下がり、散歩していると、前から手をつないだお母さんと女の子が歩いてきました。「お母さん、あれ見て。」と、うれしそうに女の子が言いました。道路の脇に咲いているタンポポの花を見つけて指さしています。

お母さんは、「はいはい。」とは言いましたが、スマホの画面を指で触りながら、女の子が見つけたタンポポには見向きもせずに通り過ぎてしまいました。



ワーク2 ● この時の女の子の気持ちを考えましょう。

ワーク3 ● エピソードのように、大人のケータイ・スマホの使い方で、気になることはありませんか。身近な生活の中で気になることを思い出し、話し合しましょう。

- ワーク4 ● ケータイ・スマホが社会に普及している今の時代に、子育てをしていく中で、どのようなことに気をつけて過ごしていくとよいでしょうか？

資料

私たちは便利な社会を目指して、様々な道具や機能を開発してきました。短時間で、少ない労力で、誰もが同じ様なことができるようになることは、生活を豊かにしてくれる面もあります。

ケータイ・スマホはコミュニケーションに、時間と場所を超越するという革命をもたらしました。その反面、人と直接向き合う場面が減りました。このため、気楽にやりとりできる一方で、気遣いや思いやりなどの細かいことを気にする場面が減りました。

ところが、乳幼児期は家族と向き合う時間が何より大切です。思春期は、友達と向き合う時間が大切です。人と向き合うことでしか育たないことがあるのです。直接人と人が向き合う時間や態度を、ケータイ・スマホが奪ってしまっていないか？

また、成人になるまでの、様々な能力を身につけるはずの時期に、便利な道具を与えて楽をさせると、道具に頼ってしまい能力が身につくのが遅れてしまうかもしれません。

今の時代は「ケータイ・スマホがある社会での子育て」という大変に難しい課題を抱えています。親の世代が体験していないことを切り開いていかななくてはなりません。大変ではありますが、みんなで知恵を出し合いましょう。

就実大学 非常勤講師 筒井 愛知

- ふりかえり ● 今日の学習を通して、「気づいたこと」や「やってみようと思ったこと」を書きましょう。

資料

保護者・地域向け学習リーフレット「知っていますか？スマホ・ネットのこと」

<http://www.pref.okayama.jp/page/433775.html> (岡山県教育委員会H27.6)